

I 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、第5次総合計画策定にあたり、町内で活動する各種団体を対象にアンケート調査を行い、活動状況やまちづくりに対する課題やニーズを把握することを目的とする。

(2) 調査の設計

調査対象	町内で活動されている各種団体（56団体）
調査方法	郵送配付・郵送回収
調査時期	令和2年1月6日（月）～令和2年1月24日（金）

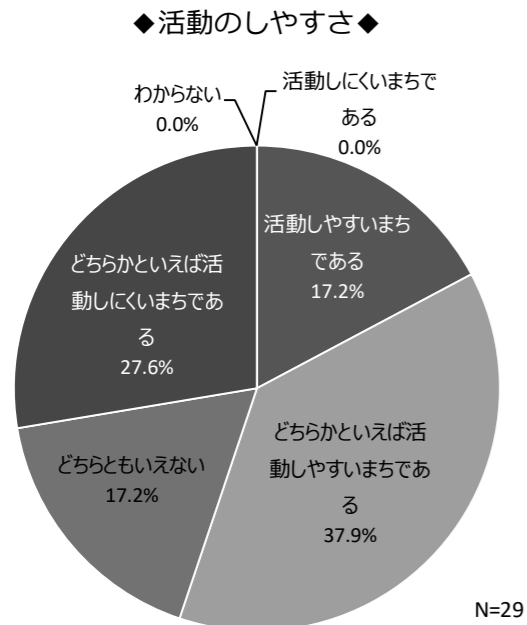
(3) 回収結果

配布数	56件
回収数	29件
回収率	51.7%

II 岬町での活動、将来の岬町について

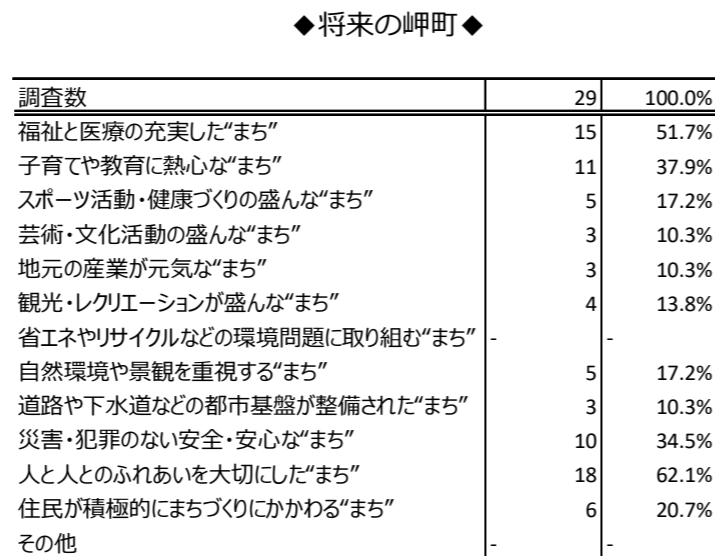
(1) 岬町での活動について

「どちらかといえば活動しやすいまちである」が37.9%で最も多い。次いで「どちらかといえば活動しにくいまちである」が27.6%で続いている。



(2) 将来の岬町について

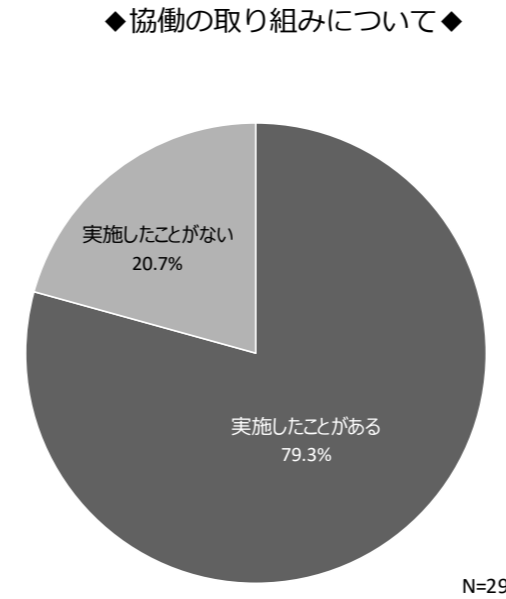
「人と人のふれあいを大切にしたい“まち”」が62.1%で最も多い。次いで、「福祉と医療の充実した“まち”」が51.7%で続いている。



III まちづくりへの参加について

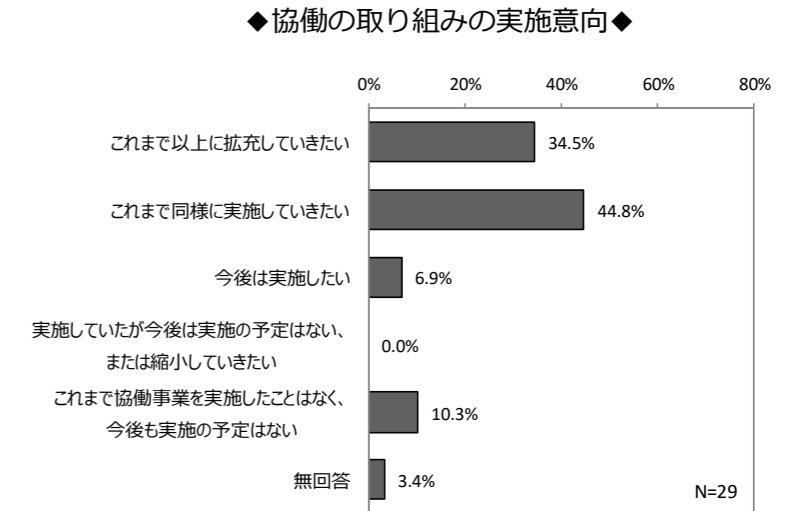
(3) 協働の取り組みについて

役場や住民と協力して活動を行う取り組み（協働）は、「実施したことがある」が79.3%で最も多い。



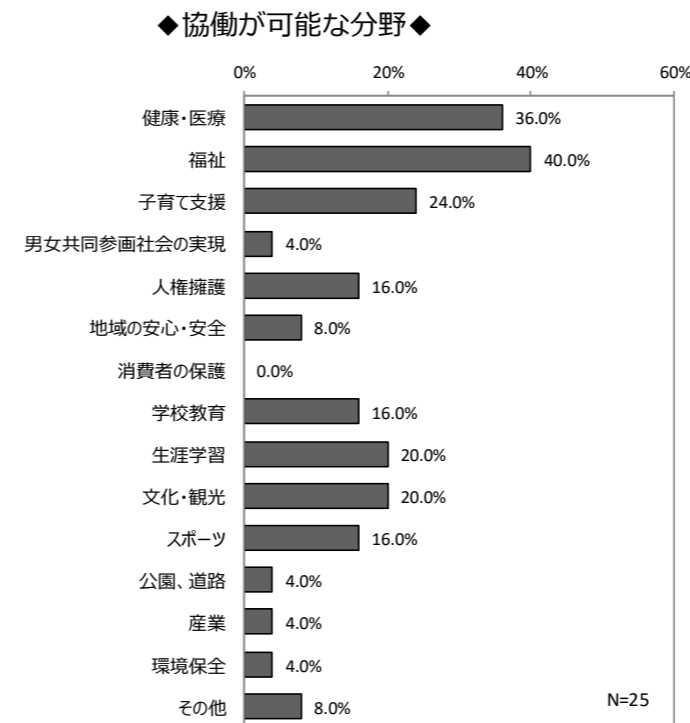
(4) 協働の取り組みの実施意向

「これまで同様に実施していきたい」が44.8%で最も多い。次いで「これまで以上に拡充していきたい」が34.5%で続いている。



(5) 協働が可能な分野

「福祉」が40.0%で最も多い。次いで「健康・医療」が36.0%、「子育て支援」が24.0%で続いている。



(6) 協働に必要な条件

「活動に対する資金的支援がある」が58.6%で最も多い。次いで「活動のPR機会や情報発信の支援がある」が37.9%で続いている。

